

市民と議会の意見交換会

【総務産業建設常任委員会】

テーマ1 工業団地の先行的造成について

【市民の皆さまのご意見】

- ①産業振興のために工業団地を造るべきであり、議会が具体策をもって積極的に推進を図ってほしい。
- ②オーダーメイド型と比較するなら、先行型で推進すべきである。
- ③工業団地創出と併せて、利便性の良い場所に住宅を整備し、本市への定住につながるような住環境施策の展開も重要である。
- ④通勤の安全・利便を高めるために、幹線道路の整備が必要である。
- ⑤企業誘致による人口・税収の増効果は、実質どのくらい見込めるのか。数値を明確にすべきである。
- ⑥市外通勤者の直接消費による経済効果は、どの程度見込めるのか。
- ⑦進出企業による正社員採用の見込みは、本市においてどの程度見込めるのか。雇用における安定と将来展望に留意した企業誘致を推進すべきである。
- ⑧企業誘致による雇用創出は、地域発展に直接反映されるのか。また、企業誘致の効果が定住促進につながるのか等を、費用対効果・将来展望の面から、総合的に検討する必要があるのではないか。
- ⑨工業団地を造成して売ればよいということではない。進出してきた企業が発展し、その効果が本市の振興に貢献できるような優秀な企業を誘致していくことが重要である。
- ⑩活性化に企業誘致は必要であるが、これまで数企業が撤退している現状もある。その主因を把握・分析した上で、オーダーメイド型か先行型かを検討すべきである。
- ⑪スマートインターチェンジ設置を推進中であるが、企業誘致に関連付けられるのではないか。早期実現に一層の努力を願いたい。
- ⑫過去において、土地を先行取得した開発公社が長期所有する結果になり、大幅な赤字を出したところも見られた。以来、先行型を敬遠している自治体も多い。このようなことから、工業団地の先行的造成は反対である。

【まとめ】

- ①工業団地整備が、地域振興には必要との見方が多数を占め、その方法として、先行型造成を希望する意見が多かった。
また、推進に当たっては、企業誘致による効果目標の数値を明確にし、その進捗状況を管理していくことが重要であるとしている。
- ②企業誘致に地域振興を期待できるのかとの慎重な意見、また、先行型造成の性質上、高いリスクを負うことにもなりかねないことから、反対の意見もみられた。

【今後の方向性】

継続して、市民・有識者等の意見を幅広く伺うとともに、他自治体の事例等も調査しながら、当テーマについて、さらに探究してまいりたい。

テーマ2 観光客誘客について

【市民の皆さまのご意見】

- ①観光客を呼び込むためには、観光資源の質の向上が必要である。
- ②インバウンド事業は、対象国を絞り込む必要がある。
- ③観光客へのおもてなしの心を、市民が醸成することは観光業の大事な要素である。市民全体で取り組めるキャッチフレーズを検討してはどうか。
- ④本市への外国人観光客の来訪が増加している。多くの言語を同時通訳できる機器が普及しているが、本市においても導入してはどうか。
- ⑤桜の名所になっている益岡公園（白石城・益岡公園）について呼び名の統一と周知が必要である。
- ⑥白石城の景観が良くなるよう、周辺環境の整備を行ってはどうか。
- ⑦戊辰戦争 150 年、大阪夏の陣関連のイベントは、本市とは関係が薄いのではないか。むしろ白石城の歴史的価値を前面に出した方がよいのではないか。

【まとめ】

来訪者の増加には「観光資源の魅力アップ」「おもてなしの心の醸成」という観光事業の基本に徹することが重要である旨、また、「本市観光のシンボルでもある白石城の景観保持のため周辺の環境整備に尽力すべき」等の貴重な意見をいただいた。

【今後の方向性】

観光は、我が国の重要な産業の一つであり、現在、本市も東北観光復興対策交付金等を活用して事業を展開中であるが、観光事業の活性化に一層の貢献ができるよう、今後も担当部署とも連携しながら、調査研究・情報収集に努め、その推進を図ってまいりたい。

市民と議会の意見交換会報告書【厚生文教常任委員会】

テーマ：健康・福祉について

市民の皆さまのご意見等

- 介護予防ために予防サービスへのシフトが大切ではないか
要介護より要支援認定利用
- 介護保険の保険料算定について説明不足と思う
- 介護認定の時、普段は歩行困難で歩くことが出来ない人が頑張っ歩いてしま
う。認定が低くなってしまふのではないか
- 介護保険の説明がほしい
- 高齢化率が高いですが、介護施設への入所率はどの位でしょうか
介護施設に入所する際に、よく「なかなか入れない」と聞きますが、白石も同
様でしょうか
- 高齢者の各種行政サービスの申請について、窓口などをもっと分かりやすくす
ることが必要ではないか。高齢者の一人暮らしでは申請するのも大変
ワンストップで各種申請の流れが分かるようにしてほしい
- 高齢者への福祉については充実していると思うが、障害者への配慮については
足りない部分があると思う
障害者が社会に出て活躍できる環境を整えるためにも身体的、精神的にもっと
幅広い対応が必要ではないか
- 支援センターに行き、問題点を聞いてもらったのですが、その後のフォローが
なかったのか、本人が納得する回答が得られなかった
- 認知症の予防対策、認知症サポーターについて
100歳体操など公民館や自治会館まで行かなければならない。もっと身近な
場所で出来るようになればよい
- 福祉センターの職員の教育
下を向いてパソコンを見ていて、お客さんが来ても顔を上げない
- 国保の人間ドックをもっと活用するようPRしてほしい
- 市民バスを乗り合いタクシーに移行する努力を

ご意見等のまとめ

■介護に関するご意見から

- 介護予防のための予防施策の充実が必要
- 要介護より要支援認定の利用が大事
- 介護認定について
- 介護保険料算定の説明不足
- 介護施設への入居状況について
- 福祉センターの対応が悪い

まとめ1. 介護予防施策の充実と行政窓口の改善

■高齢者に関するご意見から

- 在宅でも申請をしてくれる人がいてほしい
- ワンストップで申請できるようにしてほしい
- 窓口を分かりやすくしてほしい

まとめ2. 高齢者に対する行政サービスの周知と申請等の改善

■障害者に関するご意見から

- 障害者に対する配慮が足りない
- 障害者が社会で活躍できる環境整備が必要

まとめ3. 障害者が社会で活躍できる環境整備の改善

■他のご意見

- 国保の人間ドック活用のPRの強化
- 認知症予防対策をもっと身近な場所でできないか
- 市民バスから乗り合いタクシーへの移行希望
- 職員の窓口対応の改善

まとめ1～3より、「改善に向けた取り組み」

- ◆ 介護・高齢者・障害者に関する改善事項について、調査・研究を行い、今後の市政に反映できるよう取り組むこととします。
また、他のご意見についても関係部署と調整を行います。

テーマ：子育てについて

市民の皆さまのご意見等

- ・転勤者家族の保育園利用について、移住定住の増加につながる
- ・保育園の入園について、行政の入園資格の検討はできないか
- ・待機児童について、どのような対策を講じているのか
- ・放課後子ども教室の立ち上げは可能か
- ・児童館が近くにあればよいが、地域の人達と連絡をとるようなシステムはどうすればよいか
- ・子育てと同時に食育の指導も若い夫婦にしてほしい（広報等を活用して）
- ・核家族化が進み、親子の親密さが薄れてきたと思う。その為、家族の伝統がなくなり、親も仕事優先で子どもに対する感情が薄い
道徳の問題を生涯学習で教える事が必要だと思います

ご意見等のまとめ

■保育園に関するご意見から

- 転勤者家族の保育園利用の検討（転勤時の配偶者の即就職が困難）
- 入園資格の変更等について
- 待機児童の対策について

まとめ1. 保育園入園の条件見直し

■児童の放課後に関するご意見から

- 放課後子ども教室の設立は可能か
- 児童館の利用方法について

まとめ2. 小学校区内の放課後児童の居場所の調査検討

■他のご意見

- 子育て家族への食育指導の実施
- 生涯学習を活用した保護者等への勉強会の実施

まとめ1・2より、「行政に対しての取り組み」

- ◆保育のあり方と児童の放課後居場所について、調査・研究を実施し、関係部署及び小学校区の保護者等のご意見も伺い、取り組むこととします。

テーマ：教育について

市民の皆さまのご意見等

- 不登校はいるのか。その原因や要因について市や学校は分析し、対策を講じているのか。知る限り教えてもらいたい
- 「いじめ」は問題となっているのか
- 学校統合後の児童生徒のいじめはないのか。心の不安、悩みについてのフォロー、ケアはしているのか
- 県外での児童虐待についてよその事と考えず、教育委員会の位置づけを考えてほしい
- 子どもの学力向上はどのようになっているのか
- 新聞報道によると白石の子ども達の学力低下が最悪との事ですが、今後、どの様にこの問題を解決していくのか教えてください
- 学力向上をどの様に展開していくのか。また、学校別の管理はどうするのか
- 子どもの数は年々減少するが、予算も減っていくのか
- 将来の子ども達が白石で暮らしたいと思う魅力あるまちになっているのか
- 地域での協力を重要視している様ですが、具体的に何をするのか教えてください
- 少子化が進む。学校のあり方を今から考えるべきではないか
- デイジー図書（視覚障害者が聞く録音図書）の設置
- 移動図書館があると思いますが、現実に子どもの読書力を管理していたのか。また、読書感想文などは書いてもらったのか
- 南中や白川中の跡地利用はどのようになっているのか
- 南中や白川中の閉校後の学校利用について、市当局の積極的な意見がほしい
- 今後の学校統合計画はあるのか。分かる範囲で教えてもらいたい
- 先日、東京都で学校給食の栄養が十分でなく、子ども達の健康への問題が指摘されたが、白石市の学校給食の栄養問題はないのか知りたい
- 白石が抱える教育分野での課題はどのようなものがあるのか教えてください
- 白石地区小学校の卒業式について、練習時間など教師の負担のないようにとり行ってはどうか。服装についても教育委員会で判断すべきではないか
- 発達障害者の支援について特別教育があるのか

ご意見のまとめ

■不登校・いじめ・虐待に関するご意見から

- 不登校はいるのか、その分析と対策について
- いじめとその対策について
- 統廃合後のいじめについて
- 児童虐待の心のケアにおける教育委員会の考えについて

まとめ1. 各学校及び教育委員会の実施状況について説明

■子どもの学力向上に関するご意見から

- 学力向上に対する現状と今後の対策について
- 学力向上に対する学校ごとの対応について

まとめ2. 教育改革元年の取り組み内容について説明

■図書館に関するご意見から

- デージー図書（視覚障害者が聞く録音図書）の設置について
- 児童生徒の読書力について

まとめ3. デージー図書の導入と読書力の実態について調査検討

■統廃合後の跡地利用と今後の統廃合計画に関するご意見から

- 跡地利用の市当局の積極的な意見がほしい
- 今後の統廃合の計画について

まとめ4. 市当局の今後の計画の動向について調査検討

■少子化に伴う予算に関するご意見から

- 子どもの減少に伴う予算編成と幼稚園費の削減について

まとめ5. 市当局の今後の計画の動向について調査検討

■他のご意見

- 学校給食の栄養問題はあるのか
- 白石が抱える教育問題はあるのか
- 小学校の卒業式のあり方について
- 発達障害者の教育について

まとめ3・4より「調査・検討事項への取り組み」

- ◆デージー図書の導入及び読書力調査、統廃合後の跡地利用と今後の統廃合等について調査・研究を実施し、関係部署との調整も含め取り組むこととします。